

あきかたふまゝにね

昨夜は 寝かた

この日もマイナス二度 と言つては

本炭はマイナスイカどろろ わかろずんか

元氣はアタアアかあのか 葉がしぼんで くれ

アボアアア

寒かアたんたろろろ かりいそろに

もうアアかもしれぬり

仲籠のあさがあはるのて 天夫のあはる と言つた

いたが 大寒波には かならず

夏のころ 除草剤を ずかたし ずたりしたか

元氣を 保つて いた

やるやりにあはるの 塩根に つるをのびし

あきついでい

毎朝 玄園を ずかたす と言ふさうす

アア日深だ、

根水のころで いれは 春は 芽を 出さす

れこりる水 本炭は しいる

暖色し 丘を 存せり 下りた

植物は 寒さに あり

